

もりの にじ Morinoniji

2025

夏号

7月・8月・9月

take free

とく しゅう
特 集

生田緑地で
自由研究の
ヒント

お知らせ

最新情報はホームページを
ご覧ください。

<https://www.ikutaryokuti.jp/>



生田緑地のミュージアムから、この夏のおすすめ

岡本太郎美術館

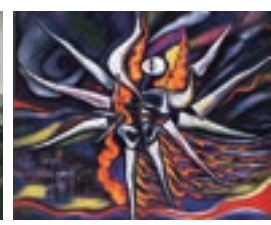


「戦後80年《明日の神話》
次世代につなぐ 原爆×芸術」展
岡本太郎が原水爆を題材として描いた代表作
《明日の神話》。広島市立基町高等学校の
生徒たちが被爆者から話を聞きとり、その記憶
を描いた「原爆の絵」。現在の私たちを取り
巻く様々な問題を題材に、独自の視点で表現
する9組の現代作家による作品たち。戦後80年
を迎える今年、戦争や被爆の記憶を次世代に
つなげる展覧会を開催します。

7月19日(土)～10月19日(日)



原爆ドームを
撮影する岡本太郎
(1963年、広島)



岡本太郎《明日の神話》(部分)1968年

- 時 間 9:30～17:00 (最終入館16:30)
- 場 所 岡本太郎美術館
常設展示室・企画展示室
- 料 金 要観覧料

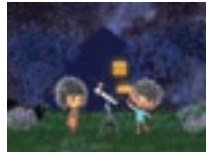
かわさき宙と緑の科学館



プラネタリウム投影

本物の夜空のような体験をお楽しみください。

- 一般向け投影(約45分:生解説)
7月「七夕を科学する」
8月「流れ星のふるさと」
9月「世界でお月見」
- 子ども向け投影
(約35分:生解説+アニメーション)
7月「オーロラが見たい!」
8月・9月「ドーナツ星雲をつくろう!」



- 特別投影スケジュール
(詳しくは、ホームページをご覧ください)
7月1日(火) 市制記念日
7月19日(土)
特別投影「ウクライナの星空の下で」
*7月19日の15:00の一般投影はありません
7月5日(土)・6日(日)七夕特別投影
7月23日(水)～8月24日(日)夏休み特別投影

日本民家園



ミニ企画展「妖怪 de 古民具」

古民家旧所在地に伝わる妖怪や、民俗学者
柳田國男が「妖怪談義」で取り上げた民具
や民家にまつわる妖怪を紹介します。

7月1日(火)～8月31日(日)

- 時 間 9:30～17:00 (最終入園16:30)
- 場 所 日本民家園 本館企画展示室
- 料 金 入園料のみ

【展示解説】
7月20日(日) 一般向け 14:00～14:30
8月23日(土) 子ども向け 10:30～10:50



生田緑地の涼めるスポット

夏の生田緑地におでかけの際には、
熱中症予防のため、暑さを避け、水分補給をしましょう。
無理せず、こまめに休憩を取りながらご散策ください。

涼しい
休憩スポット



東口ビジターセンター

【開館時間】8:30～17:00

多目的スペースは講座などで
使用しないときは休憩所として
利用できます。

涼みながら無料で展示を
観ることができる施設

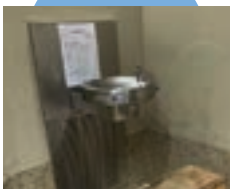


かわさき宙と緑の科学館

【開館時間】9:30～17:00

展示室は入館無料(プラネタリウム
観覧は別途有料)自然や天文・
科学について学べる博物館。

給水スポット



岡本太郎美術館

【開館時間】9:30～17:00

給水スポット



給水機周辺では水分補給できます。

各施設の休館・休園日は表面をご確認ください

みんなで守ろう
生田緑地の
ルール



動植物を
持ち帰らない



外から動植物を
持ち込まない

もりのにじの感想や
メッセージをお待ちしています!

宛先は東口ビジターセンターまで。ホームページからも投稿できます。
<https://ws.formzu.net/fgen/S64660348/>



アクセス

- 【東口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅南口より
●徒歩13分
●市バス(満19)おし経経由「溝の口駅南口」行き
●市バス・東急バス(た83)「たまプラーザ駅」行き
「生田緑地入口」下車徒歩3分
- 【西口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅北口より
●小田急バス(向10)「専修大学前」行き終点下車徒歩5分
(伝統工芸館へはこちらが便利です)
- 【とんもり谷戸へ・・・】JR南武線「武蔵溝ノ口」駅南口より
●市バス(溝10、11、17、18)「初山」下車徒歩5分

お問い合わせ 生田緑地 東口ビジターセンター

TEL 044-933-2300 FAX 044-933-2055

〒214-0032 川崎市多摩区枋形 7-1-4
<https://www.ikutaryokuti.jp/>

指定管理者 生田緑地共同事業体

川崎市立日本民家園 TEL 044-922-2181
かわさき宙と緑の科学館 TEL 044-922-4731
川崎市岡本太郎美術館 TEL 044-900-9898



お問い合わせフォーム
生田緑地へ
お問い合わせはこちら



公式ホームページ



公式X

生田緑地で発見！自由研究のヒント

生田緑地には、伝統的な建築や暮らしを学べる「日本民家園」、宇宙や自然に触れられる「かわさき宙と緑の科学館」、アートに親しめる「岡本太郎美術館」など、学びの場がいっぱいです。また、今年は戦後80周年です。緑地内に残る戦争の記憶に触れ、過去を学び、未来に思いを馳せてみませんか。

戦後80年
戦時中の
生田緑地を知る



生田緑地は昭和16(1941)年に都市計画緑地として決定され、防空緑地として整備されました。昭和19(1944)年に発行された「川崎市大緑地の概要」には、「全力を挙げて食料増産」や「大緑地はその使命とする所、～中略～食糧増産施設」という記述があり、防空緑地の実態はおおよそ畑だったと読み取れます。畑の他、戦時中ならではの歴史を各所にご紹介します。

「川崎市大緑地の概要」を綴じた生田緑地関係書類(昭和19年12月)

1 美術館裏探検



普段見ることの出来ないバックヤードの一部を公開する子ども限定のイベント。収蔵庫や大型エレベーターなどの美術館の裏側を探検してみましょう。

7月31日(木)、8月11日(月・祝)

- 時 間 ①11:00～11:40 ②13:30～14:10
- 場 所 岡本太郎美術館 常設展示室、バックヤード
- 対 象 7月31日は中学生、8月11日は小学生
- 料 金 無料 ●定 員 各回10名
- 申込み 電話受付(7月31日は7月17日、8月11日は7月25日 10:00から受付開始、先着順)

*子どものみの参加となります。集合・解散は、ガイダンスホールとなりますので、付き添いの方は、館内などお待ちいただくか、時間になりましたらお迎えにきてください。

10 お助け! 自由研究 一和紙を学んで、紙すき&ライト作りー



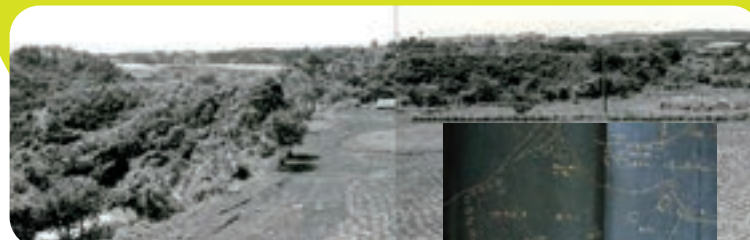
8月17日(日)

- 時 間 ①10:00～ ②13:00～
③14:30～(各約90分)
- 場 所 伝統工芸館 2階
- 対 象 小学校4年生～中学生
- *小学生は保護者同伴(1名まで)
- 料 金 有料 ●定 員 各回6名
- 申込み 6月14日(土)から、先着順



9 枳形山広場の桜

戦後、昭和31(1956)年10月に都市公園法が制定され、公園施設として設けることのできる施設(遊具等)などが定められました。枳形山広場の桜が植えられたのは、法が制定された後の昭和32(1957)年頃で、ブランコなどの遊具も一緒に整備されたと推測されます。桜(ソメイヨシノ)は当時の写真から、おそらく昭和28(1953)年生まれの樹齢72年とみられます。平和な時代だからこそ枳形山広場でお花見を楽しめることに感謝し、この平和が続くよう願わずにはいられません。



昭和31(1956)年頃
旧枳形山展望台から見た
枳形山広場

昭和37(1962)年11月
枳形山休憩所新築工事図面

2 どこでもTAROアトリエ第28弾 《明日の神話》塗り絵～奇跡のTAROアートをみんなのもとへ



来館者
プレゼント

メキシコで制作から一時、行方知らずとなっていた岡本太郎最大の壁画《明日の神話》は、30数年ぶりに発見の後、日本に移送、修復されました。そんな奇跡の作品を当館所蔵の油彩画(壁画3分の1サイズ)をもとに制作した塗り絵でお楽しみいただけます。

7月19日(土) 配信開始
(岡本太郎美術館公式ホームページにて)
*8月2日(土)、3日(日)の2日間、ご来館いただいた先着50名様に《明日の神話》塗り絵をプレゼントします!

11 日本民家園 藍染め体験



今年の夏の自由研究は日本民家園内にある伝統工芸館で藍染め体験はいかがですか。

- 時 間 ①10:00～ ②13:00～
- 所要時間 1時間から1.5時間
- 場 所 伝統工芸館
- 料 金 有料
- 申込み 要事前予約
ホームページのメールフォームより申込みください
- 問い合わせ TEL.044-900-1101
- *伝統工芸館のみ入館される場合は入館料は無料です。(民家園への入園は要入園料)



8 探照灯基地が設置された枳形山広場

枳形山にはアメリカ軍機を地上から高射砲で撃つため、機体を照らす探照灯(照空灯)基地がありました。併せて高射砲陣地もあったという記録があり、日本電気生田研究所*の回想集に記述があります。当時の航空写真から基地や陣地跡地を想像することができます。

*現在の専修大学生田キャンパスにあった電波兵器の研究所

参考・引用:「日本軍の高射砲調査」1946年/ GHQ、「陸軍登戸研究所」旧陸軍登戸研究所の保存を求める川崎市民の会編



出典:
国土地理院地図・
空中写真閲覧サービス
1947年9月8日米軍撮影



GHQが1946年に作成した報告書「日本軍の高射砲調査」にある「東京及び近隣都市の対空兵器配置図」引用:Survey of Japanese Anti-aircraft Artillery GHQ February 1946

生田緑地

map



ナラ枯れや工事により
園路の一部が封鎖されている
場合があります。詳しくは
ホームページをご覧ください。

3 プラネタリウムのフュージョン新番組 「宇宙へ～かわさき発、星空の旅～」



<フュージョンとは?!>
フュージョン投影とは、当館のために開発された投影機MEGASTAR-Ⅲ FUSIONによる精緻な星空と、高精細な映像が一体となった投影です。45分間の投影時間の中で、当日の星空生解説と、フュージョン投影の映像番組をお楽しみいただけます。今回の番組は、かわさきならではの物語!見どころは〇〇〇〇、さらに科学館のレアな姿も…。ぜひみなさんの目で確かめてください!

- 投影日 水・土・日・祝、7月1日(火・市制記念日)、7月3日(木)
- *夏休み投影期間中(7月23日～8月22日)の水曜のフュージョン投影はありません。
- 料 金 要観覧料

4 サイエンスワークショップ



簡単な工作や観察など、毎回内容は異なります。所要時間は15分程度ですので、お気軽にご参加ください。

毎週土曜日と8月15日(金)、8月24日(日)、9月15日(月・祝)、9月23日(火・祝)
*8月2日(土)は開催しません。

- 時 間 12:30～14:30
(最終受付14:15)
- 場 所 かわさき宙と緑の科学館 2階 学習室ほか
- 料 金 無料

5 企画展「どうなる?どうする?生物多様性と外来生物」



「生物多様性」、「外来生物」という言葉をご存知でしょうか。生物多様性は私たちの暮らしにも大きく関わっていることで、外来生物が起す問題は、生物多様性の保全に影響を及ぼします。企画展をみて、生物多様性と外来生物のことを考えてみませんか。

7月23日(水)～8月24日(日)

- 場 所 かわさき宙と緑の科学館 2階 学習室1
- 料 金 無料

6 地下軍需工場跡としての野鳥の森



昭和20(1945)年4月に「工場分散疎開命令」が発令され、野鳥の森の北側エリアが疎開工場として掘削されましたが、使用する前に終戦となり、実際には利用されなかったようです。掘削された穴は延長約290m、約1,800tのコンクリートに近い堅さの固結シルトを手掘りする重労働は壮絶なものだったのではないのでしょうか。現在、この穴は安全上封鎖しておりますが、5年に1度、専門業者により現況調査が行われています。

参考:『あゆたか第51号』平成25年10月/福田郷土史会上写真(5年ごとに実施している現況調査の様子)および下図面:生田緑地整備事務所提供



7 ～疎開の記憶をたどる、輝け杉の子像(川崎市学童疎開記念碑)～

学童疎開は昭和19(1944)年6月30日の閣議決定により、国民学校初等科3～6年生(現在の小学校3年生から6年生)について実施され、川崎市では7,100名の児童が昭和19年8月から昭和20年9月まで疎開生活を送りました。この像は、疎開解散40周年を記念して、当時桜木国民学校が疎開していた鍛錬道場のあった枳形山に建立したものです。(記念碑の碑文一部抜粋)当時川崎市の約3,000人の児童を受け入れた神奈川県伊勢原市にある大山阿夫利(あふり)神社にも同じ像があります。

